



防衛装備庁

# 防衛産業の活性化

～防衛生産基盤強化法の狙いと今後～

---

2023年9月27日

防衛装備庁技術戦略部長

松本恭典

# 防衛生産基盤強化法の狙い

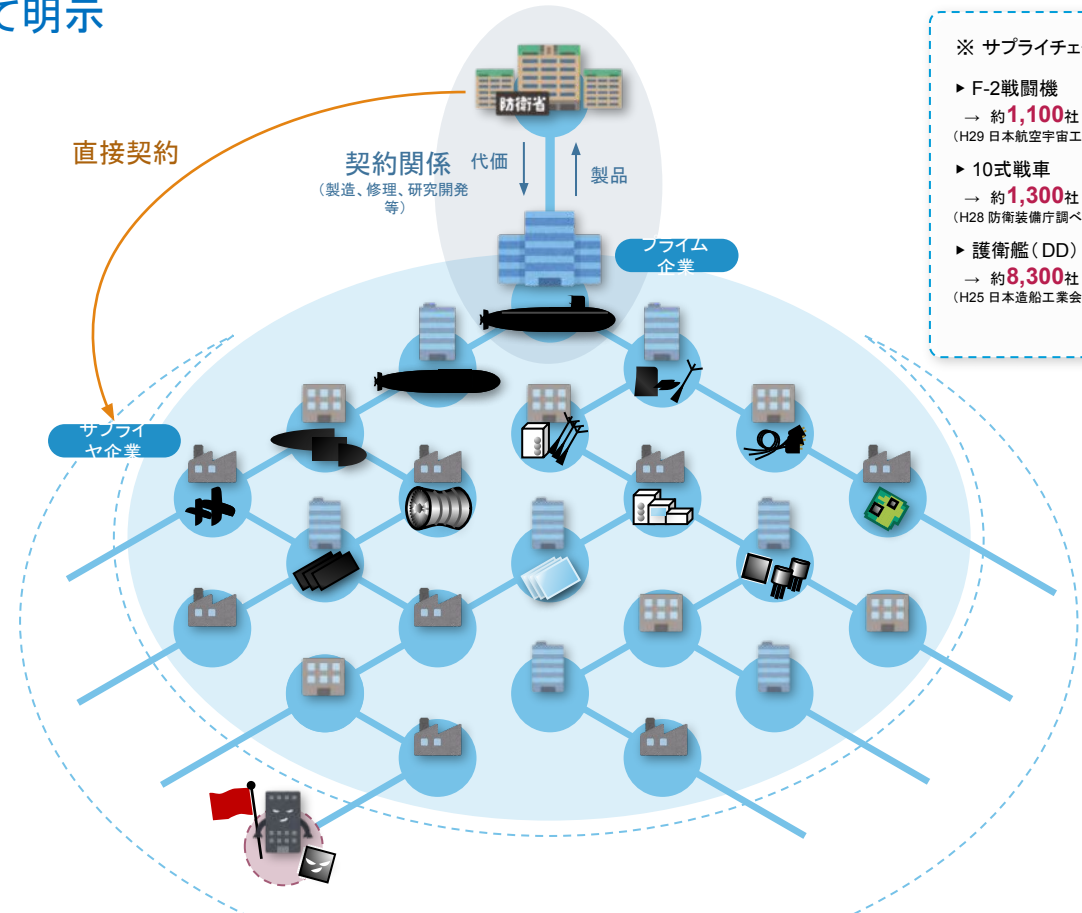
## 1. 防衛生産・技術基盤強化の方向性を国家意思として明示

- いわば防衛力そのもの
- 法律に基づく基本方針を初めて策定

## 2. 喫緊の課題への早期手当て

- サプライチェーンリスク対応
- 製造工程効率化対応
- サイバー、保全対応
- 事業撤退対応(特に下請け企業)

## 3. 装備移転推進



※ サプライチェーンの規模の例

- ▶ F-2戦闘機  
→ 約**1,100**社  
(H29 日本航空宇宙工業会調べ)
- ▶ 10式戦車  
→ 約**1,300**社  
(H28 防衛装備庁調べ)
- ▶ 護衛艦(DD)  
→ 約**8,300**社  
(H25 日本造船工業会調べ)

防衛生産・技術基盤維持・強化の第一歩

# 基本方針(案)のポイント

## 1. 国内基盤重視姿勢の明確化

- 国内基盤の現状や経済安保的国際情勢を背景として  
国産取得の追求、難しい場合はラ国、共同開発・生産

## 2. 基盤全体を対象

- プライムだけでなくサプライヤーを含む基盤全体を対象とする旨の明確化

## 3. 国際協力の推進

- サプライチェーン相互補完体制構築
- 国際標準を踏まえた開発と相互交換可能性の追求

## 4. 産業再編への考え方

- 各社の経営判断を尊重
- 防衛省としては、防需依存度が高い企業が望ましい

装備品等の開発及び生産のための  
基盤の強化に関する基本方針案



# 今後の方向性

---

43兆円防衛予算の着実かつ効率的・効果的な執行

防衛生産・技術基盤の裾野をどう広げるか

他国を凌駕する技術優位をどのように獲得するか

装備移転をどう推進するか



(3-③ 参考) サイバーセキュリティ強化  
基盤強化の措置(イメージ)

## 1 防衛産業の位置付け明確化

- ▶ 装備品等の開発・生産の**基盤の維持・強化**について、その**重要性が一層増している**ことを明確化。
- ▶ 基盤の強化に関する基本方針を防衛大臣が定め、公表。

## 2 サプライチェーン調査

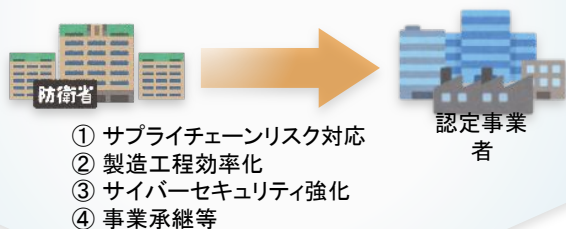
- ▶ 国が調査を実施し、**サプライチェーンリスクを直接把握**。
- ▶ 調査に対する**事業者の回答**については、**努力義務**。
- 調査結果を基盤強化の措置に活用。



(4 参考) 装備移転  
移転対象となり得る防空レーダー

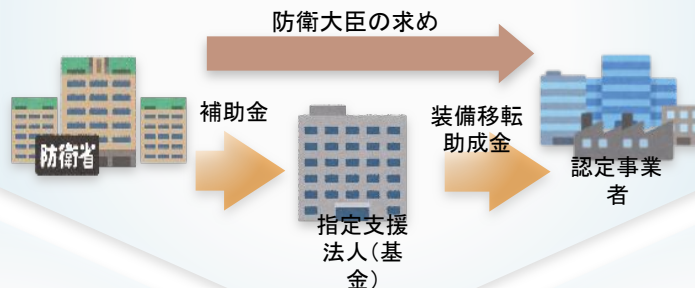
## 3 基盤強化の措置

- ▶ 基盤の強化に資する事業者の取組を認定の上、(サプライヤ企業に対しても**直接的に経費を支払**。
- サプライチェーンリスクへ対応し、基盤強化を推進。



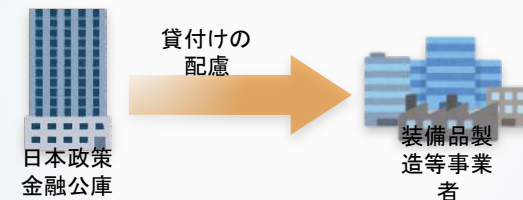
## 4 装備移転円滑化措置

- ▶ 装備移転のため、移転対象の装備品等の**仕様・性能等**を国の求めにより**変更する場合に、必要な費用を助成**



## 5 資金の貸付け

- ▶ 株式会社日本政策金融公庫により、**装備品の製造等に必要資金の貸付けを配慮**。



## 6 製造施設等の国による保有

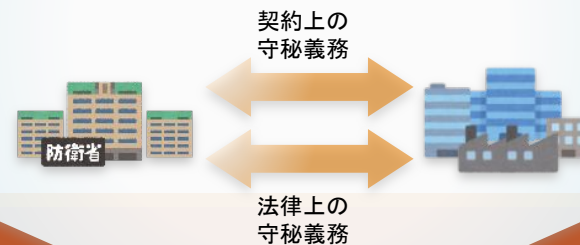
- ▶ 他の措置を講じてもなお他に手段がないとき、**国が製造施設等を取得し、事業者に管理を委託**。



(3-② 参考) 製造工程の効率化  
上: 従来の手作業による製造工程  
下: 金属3Dプリンタ導入による自動化  
(イメージ)

## 7 装備品等契約の秘密保全

- ▶ 装備品等に関する機微な情報の保全強化のため、**契約上の守秘義務から法律上の守秘義務へ**。

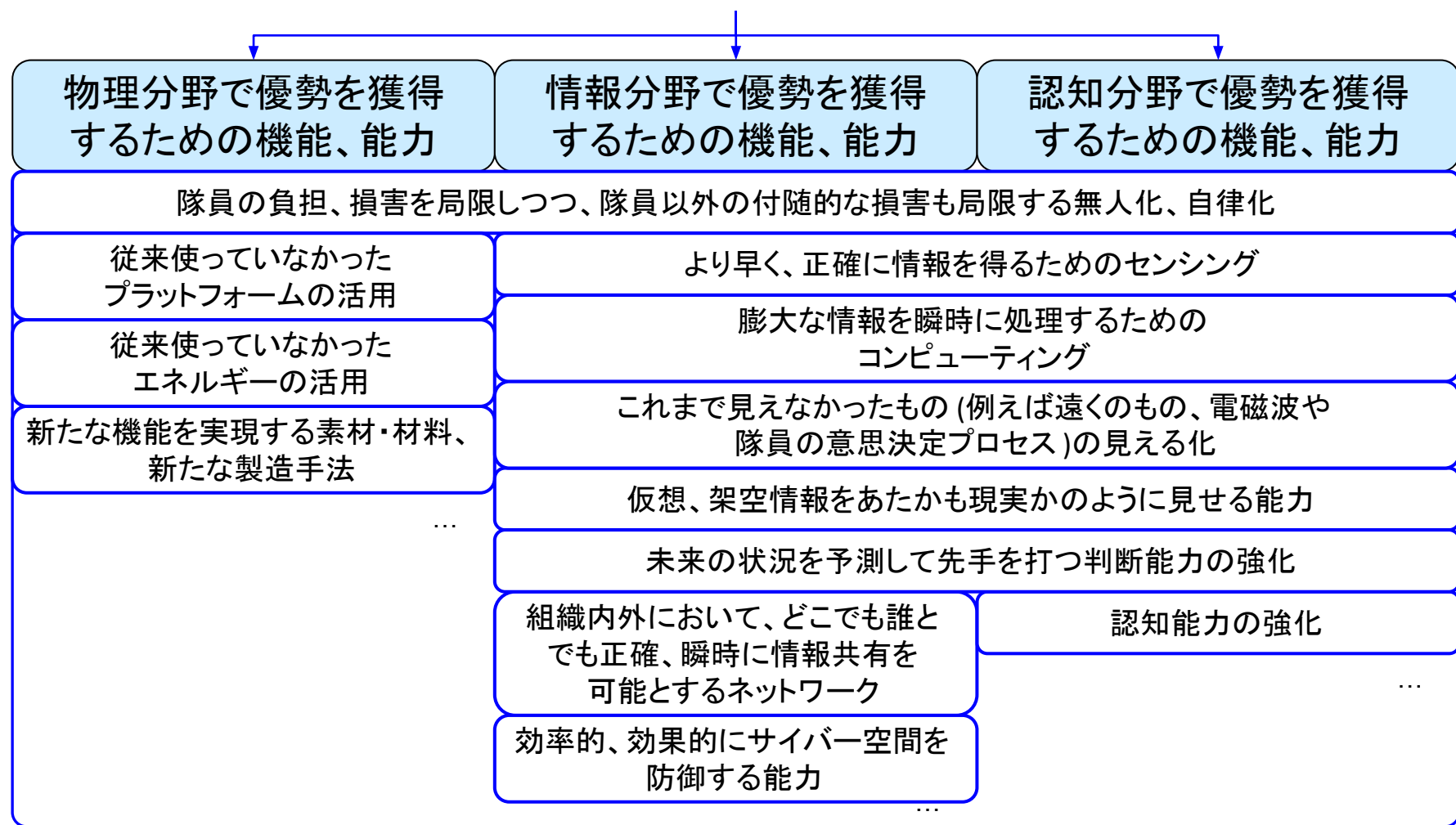


(6 参考) 米国における製造施設等の国  
有事例

上: 空軍 United States Air Force Plant4  
下: 陸軍 Joint Systems Manufacturing  
Center

# 防衛技術指針2023 (別紙)

将来の戦いにおいて我が国を守り抜くための機能、能力



我が国を守り抜く上で重要な技術分野

# 防衛技術と民生技術

